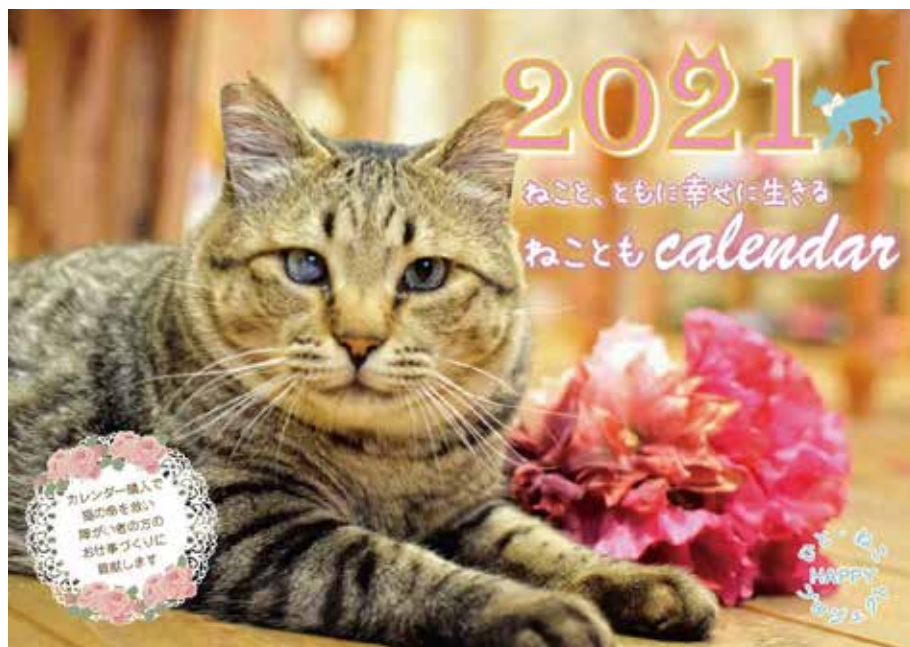


2020 年度事業報告

第 5 期】

《2020 年 4 月 1 日～2021 年 3 月 31 日》



一般社団法人 福岡ねことものの会



一般社団法人福岡ねこともの会

2020 年度 事業報告(第 5期)

はじめに

2020 年度は、新型コロナウイルスという正体不明の敵との戦いから始まりましたが、多くの皆さま方の温かいご支援を賜り、無事に第 5 期を終えることができました。

今年度はコロナ禍において様々な制限がなされ活動縮小を余儀なくされる中、年に数回行っていた譲渡会は 4 回のみ開催、各種イベントは全て中止により啓発活動も思うように行うことはできませんでした。しかし、そのような中で他団体の皆さんとの協力によりおよそ 200 匹の相島の猫たちに不妊去勢手術を施すことができました。これは、相島の島民・島猫にとって、そして当会にとっても 2 年間に及び支援してきたことの成果が実り大きな意味があったと言えるでしょう。

猫の虐待や猫に関わるトラブルは後を絶たず、今年度も可能な限り解決に向けて対応して参りました。他の動物防除のための罠にかかった猫のレスキューや、多頭飼いの崩壊による猫たちの保護、地域猫へのえさやりに関する近隣トラブルなど、様々な問題が起りましたが、これらの問題は動物愛護精神を育てることで未然に防ぐことができるのではないかと感じることがあります。動物はヒトと同じ「命あるもの」であり、大切にすべき存在である。未来を担う人たちが当たり前のようにそう感じてくれることを願って、これからも活動を続けて行きたいと思います。

毎年多くの方々にご好評いただいておりますオリジナルカレンダーの「ねこともカレンダー」は、今年度も猫だけでなく人も幸せになってほしいという願いを込めて障がい者支援事業所さまに印刷及び発送をお願いしております。また新しい試みとして、オリジナル T シャツの製作販売も行いました。ご購入いただきました皆様に感謝し、カレンダー及び T シャツ代金は保護猫の医療費や愛護啓発活動資金とさせていただきます。

当会はこれからも虐待や殺処分 0 社会の実現を目指し、コロナ禍でも真摯に活動して参ります。

代表理事 城 恭子

【目 次】

1. 地域猫推進活動

○相島の活動について・・・・・・・・・・P1

○相島の活動記録・・・・・・・・・・P3

○その他の地域猫推進活動・・・・・・・・P5

2. 保護猫の譲渡会・・・・・・・・・・P5

3. 不妊・去勢手術推進活動・・・・・・・・P6

4. 動物愛護啓発活動・・・・・・・・・・P6

5. 猫の相談に関する活動・・・・・・・・P8

6. その他の活動・・・・・・・・・・P10

7. 会に関する事・・・・・・・・・・P12

1. 地域猫推進活動

○相島での活動について

令和1年5月より支援を開始した福岡県新宮町相島での活動ですが、新型コロナウイルスの影響で活動を中断せざるを得ない危機的状況にも見舞われながら、島民の方々や他団体の方々と地道に活動を続けることができました。

今年度の支援回数は46回、昨年度より通算74回の支援を行っております。

今年度は、昨年から行っている猫たちへの給餌、清掃活動、フード支援、投薬を継続して行いました。そうして健康状態が回復した猫たちから、島外の病院で51匹の不妊去勢手術（10匹は一般財団法人ネコイコネさんの助成金利用、41匹は当会が全額負担）を行いました。また、令和3年3月にどうぶつ基金さんとの協働事業として150匹の一斉TNR*を行いました。

*TNR・・・猫を捕獲し、不妊去勢手術を行い、元居た場所に戻すこと



◎リヤカーにて島の餌や
りおばあちゃんの自宅まで
フードを届けました



◎目薬や投薬を行い体調管理
を行いました



◎支援フードを食べる猫たち

また、NHKより当会の相島での活動について取材を受け、活動の様子を8月5日の「NHK ロクいち福岡」で放送されました。



NHK ロクいち福岡にて放送

そのほか、新宮町役場にて、担当者と相島の現状と今後の課題やその対応などについて話し合いました（計1回、昨年度より通算6回）。今後も継続して相島への支援を行ってまいります。

～捕獲から島外での病院で手術を終え、島内に戻すまで～（島外での手術時）

①朝一番の船で島へ渡り、手術を受ける猫を捕獲、船までリヤカーで運びます。

②捕獲した猫を船で島外にて不妊・去勢手術



③無事に手術を終えた猫たちを島へ送り届けます。

④手術の同意書と、手術後無事に帰島した猫。術後の猫を島で管理することも約束。



⑤移動などに利用した捕獲器や島内8か所に設置しているフード皿や水のみ用皿などを洗います。

⑤-1



⑤-2



【再会を喜ぶ島猫たち】



【手術後無事に帰宅した猫に喜ぶ島民】

○相島での活動記録（2020 年 4 月～2021 年 3 月までの活動）

月	訪問回数	活動内容
4月	1 回	清掃活動、給餌・投薬、フード支援
5月	なし	緊急事態宣言のため自粛
6月	1 回	清掃活動、給餌・投薬、フード支援
7月	3 回	清掃活動、給餌・投薬など 骨折した猫他 2 匹を保護・治療・里親探し
8月	4 回	清掃活動、給餌・投薬、フード支援
9月	2 回	清掃活動、給餌・投薬
10月	5 回	清掃活動、給餌など・投薬、フード支援 第 1 回 TNR 活動として 10 匹（オス 7 匹、メス 3 匹）を手術へ、 同月中にリターン
11月	5 回	清掃活動、給餌など・投薬 第 2 回 TNR 活動として 10 匹（オス 6 匹、メス 4 匹）を手術へ、 同月中に雌雄別に 2 日に分けてリターン
12月	6 回	清掃活動、給餌など・投薬・猫の保護・里親探し、フード支援 第 3 回 TNR 活動として 11 匹（オス 4 匹、メス 6 匹）、 釣り針で口を怪我した猫の治療費・去勢手術 第 4 回 TNR 活動として 5 匹（オス 3 匹、メス 2 匹）を手術へ。 同月中に第 3 回分を雌雄別に 2 日に分けて、第 4 回分を 1 日で それぞれリターン
令和 3 年 1月	6 回	清掃活動、給餌など、投薬 第 5 回 TNR 活動として 10 匹（オス 6 匹、メス 4 匹）を手術へ、 2 日に分けてリターン 第 6 回 TNR 活動として 5 匹（オス 4 匹、メス 1 匹）を手術へ、 同月中にリターン
2月	3 回	清掃活動、給餌など、投薬・フード支援
3月	10 回	清掃活動、給餌・投薬・猫の保護・治療 島内において一斉不妊去勢手術（3/15～3/19）をおこなう（公益 財団法人どうぶつ基金さん協働にて） 150 匹
合計	46 回	

《相島よりレスキューした猫たち》



【相島一斉 TNR☆どうぶつ基金さんと協働にて】



◎2021年3月 相島一斉 TNR 会場にて



手術のための捕獲



◎手術を終えて、それぞれの場所へ帰る猫たち



◎手術が終わった印の耳カット



◎手術後、穏やかに過ごす猫たち

○その他の地域猫推進活動

福岡市の地域猫に対する餌やり禁止指導について、福岡市の担当部署の方、他3団体、長住地区自治会長や個人ボランティアさんとの話し合いに参加しました。まだ地域猫についての認知度が低い地域が数多くありますので、今後も地道に地域猫推進活動を行っていきます。

他、那珂川市の飼い主のいない猫保護活動情報交換会にも参加しました。



◎福岡市家庭啓発センターにて

◎那珂川市福祉センターにて

2. 保護猫の譲渡会

今年度も大野城市と連携し、大野城まどかぴあ北玄関にて保護猫の譲渡会を開催いたしました。コロナ禍の中ではありましたが、無事に4回開催することができました。

今年度の譲渡頭数は27匹、累計703匹になります。譲渡会開催のお知らせは、大野城市の広報「大野城」に掲載され、同市のホームページでも告知されています。



★保護猫の譲渡会開催回数と里親決定頭数 2020年4月～2021年3月迄

開催日	場所	参加猫頭数	面会予定数	里親決定頭数
①7/25(土)	大野城 まどかぴあ 北玄関前	16	6	8
②8/22(土)		15	2	3
③9/26(土)		18	6	6
④10/24(土)		11	4	6
⑤その他	—	—	—	4
合計 (延べ数)	4回開催	60匹	18匹	27匹

*里親決定頭数は譲渡会以外での決定数も含みます



◎保護猫の譲渡会にて



3. 不妊・去勢手術推進活動

今年度の飼い主のいない猫に対する不妊、去勢手術を施した頭数は273匹でした。当会の活動開始から合計で871匹になります。



公益財団法人どうぶつ基金さんとの協働により、全273匹のうち相島の島内で200匹の不妊去勢手術を行うことができました。

地域猫対策としての補助金制度を設ける自治体が増えつつありますが、猫の命を守るという意味での不妊去勢手術という選択肢がまだまだ浸透していないように感じられます。今後も、どうぶつ基金さんのような団体と協力し、不妊去勢手術の推進に努めて参ります。

4. 動物愛護啓発活動



今年度は、新型コロナウイルスの影響によりイベントが次々と中止され、啓発活動の機会が失われました。そういった中でも、私たちが猫のためにできることを行いたいという思いから、譲渡会とパネル展を無事に開催することができました。



	開催日	イベント名	場所
①	7/25(土)	動物愛護啓発パネル展示（譲渡会）	大野城まどかぴあ北玄関
②	8/22(土)	動物愛護啓発パネル展示（譲渡会）	大野城まどかぴあ北玄関
③	9/25(金)	動物愛護週間パネル展	大野城まどかぴあ1F
④	～30(水)	動物愛護啓発パネル展（譲渡会）	大野城まどかぴあ北玄関
⑤	10/24(土)	動物愛護啓発パネル展示（譲渡会）	大野城まどかぴあ北玄関
⑥	11/3(火) ～8(日)	大野城まどかフェスティバル 地域猫啓発パネル展、ワークショップ	大野城まどかぴあ1F ギャラリーモール

【大野城まどかフェスティバルで動物愛護パネル展開催】



【命の大切さを学ばれるご家族】



【ねこともワークショップにて】



大野城市の井本市長が来場されました！



◎福岡ねことも★動物愛護啓発パネル展



5. 猫の相談に関する活動

今年度も、各地で様々な猫に関する相談が寄せられました。特に猫の虐待に関する相談は後を絶たず、目を背けたくなるような痛ましい事件が多発しております。

また、赤ちゃんねこの保護依頼や、飼育に関する相談が数多く寄せられました。

●筑紫野市での虐待相談



●大野城市にて台風時に子猫のレスキュー依頼



●久留米市での多頭飼い崩壊による相談

多頭飼いをを行っている住民の隣人より相談。ワンルームで未手術の猫 22 匹（うち生後 2 ヶ月未満 14 匹）が放し飼いされているため、安価で手術できる病院の紹介や里親探しの手伝いの依頼があり対応しました。久留米市と当会で支援を行い、全頭の不妊・去勢手術ができました。



◎外で子育てをする母猫



◎里親決定した子猫たち



◎素敵な家族の一員に

●久山町にてくくり罠にかかった猫のレスキューによる相談



◎くくり罠にかかり大怪我を負った猫

◆R2年11月、トリアス山近くの山林でくくり罠に前脚がかかって大怪我をしている猫をレスキューしたいとの連絡があり、深夜に捕獲器を持参して現場へ向かった。

●保健所からのレスキュー

保健所に入っている人馴れしている猫の飼い主探しの連絡や、生まれたばかりの小さな子猫のレスキュー依頼も数多くあります。



◎保健所より緊急レスキューした猫とレントゲン写真

R2年11月、保健所よりレスキューしました。
飼主さんは死亡、外に出された飼い猫が事故により骨盤骨折と脱臼していたため、急いで病院へ連れて行きました。しかし既に癒着が始まって手術を施すことができず、自然治癒を待って里親探しをしています。

◎R2 年7月保健所からレスキューされた300グラムの子猫

当会は、一般の方からの飼い主のいない猫の引き取りやシェルター事業は行っておりません。相談者の方から相談内容に対しアドバイスさせていただくのみで、実際の行為は相談者様に責任をもって行っていただきます。

◎会員外からの相談対応件数（2020年4月1日～2021年3月31日）

メール 1,080 件 電話 200 件 フェイスブック 89 件 合計 1,369 件

ねこ保護猫譲渡会

大野城市まどかぴあ
市役所側北入り口

令和2年11月28日(土)
13:30-15:30

一般社団法人
福岡ねこもの会
大野城市

注意 本会では保護猫を譲渡する際、必ず譲渡希望者の方には、譲渡希望者の方へ譲渡希望の猫の飼育環境についてお話を伺います。譲渡希望者の方には、譲渡希望の猫の飼育環境についてお話を伺います。譲渡希望者の方には、譲渡希望の猫の飼育環境についてお話を伺います。

ねこにもなれしあひだにできる
一般社団法人 福岡ねこもの会
http://www.fukuhaneconokomokai.com

TEL 090-1570-2220 E-mail fukuhaneconokomokai@yahoo.co.jp

〒815-0801 大野城市まどか2-1-1 大野城市まどかぴあ 市役所側北入り口

[illegible][illegible]

6. その他の活動

(1) オリジナルカレンダーなどの製作販売

今年も9月から12月にかけて、当会で保護後新しい飼い主さんと幸せになった猫たちと、地域猫たちをモデルとしたオリジナルカレンダーを販売しました。提携書店さん、当会員さんやイベントでの皆さまのご協力により、全て完売しております。

また、新しい試みとして、オリジナルTシャツを作成、販売しました。



2021年版ねこともカレンダー

★ねこともカレンダー販売店

《書店》

◎積文館書店 6店舗

(新天町本店・大野城店・小田部店

シュロアモール店・ゆめタウン筑紫野店・

ザ・モール春日店)



【積文館書店さんでの販売】

《協力会社・店》 (順不同)

◎西部ガス絆結(株)

◎プティウルス

◎オリオン

◎かなた整骨院



《動物病院》 (順不同)

◎サンバレー動物病院

◎いとう動物病院

◎オーク動物病院

◎さくらねこ動物病院

◎オアシス動物病院



★カレンダー紹介記事

◎西日本新聞



【R2/11/3 (火) 付西日本新聞】

(2) 募金活動

活動資金獲得の一環として、毎年バザーなどに参加し、募金活動も行っておりましたが、今年度は譲渡会やパネル展での活動のみとなりました。

●募金額（現金のみ、譲渡会等イベントでの募金、寄付を含む） 201,842 円

(3) 定例会・運営委員会

◎定例会 3回開催

*コロナによる緊急事態宣言中は、定例会開催を自粛しました。



◎会員と情報共有や色々な問題点や課題などを話し合い、ネコと人の共生を目指しています

	開催場所	参加者
7/17（金）	①まどかぴあアクティブルーム	16 名
9/18（金）	②まどかぴあアクティブルーム	15 名
11/21（土）	③まどかぴあアクティブルーム	18 名

(4) 特定外来種防除認定について

九州地方環境事務所・九州農政局より、特定外来種防除の認定（令和2年9月10日付）を受けました。

防除の区域 福岡県全域

防除の期間 令和3年3月31日迄

*期間満了後、新たに申請を行う予定です



◎防除認定講習会



◎講師 石橋 秀行氏

7. 会に関すること

(1) 活動報告掲載

- ◎ホームページ <http://qwer.jp/fnekotomonokai>
- ◎フェイスブック <http://www.facebook.com/fukuokanekotomonokai>
- ◎メールアドレス fukuokanekotomonokai@yahoo.co.jp

(2) 各種登録・加入団体

- ①第一種動物取扱業者 登録番号 第 4059100201 号
- ②大野城まどかぴあ男女平等推進センター市民グループ活動支援 登録
- ③商標『ねことの会』登録番号 第 5901395 号
- ④福岡県地域猫推進サポーター（推進員として会員 3 名登録）
- ⑤特定外来種防除認定（環境省・農林水産省）

(3) 活動記録（2020 年 4 月～2021 年 3 月末まで）

	頭 数	備 考
譲渡した猫	27 匹	合計 703 匹
不妊・去勢手術	273 匹	合計 871 匹
地域猫管理頭数 (3 月末現在)	104 匹 (17 ヶ所)	大野城市 38 匹 (6 地区) 春日市 25 匹 (3 地区) 太宰府市 14 匹 (3 地区) 筑紫野市 1 匹 (1 地区) 福岡市 26 匹 (4 地区)
猫の譲渡会開催	行政と連携で年 4 回	
動物愛護啓発活動	行政と連携で年 6 回	

オス
オス猫は右耳カット



メス
メス猫は左耳カット

